



音楽でひろがる笑顔と感動
特定非営利活動法人OnPal



News Letter Vol. 13

2026.5.1号

発行：福岡市中央区笹丘2丁目22-15「特定非営利活動法人OnPal」
Tel・Fax：092-761-2853 E-mail：onpal@jcom.home.ne.jp HP：<https://onpal.org/>

2025年度の活動成果と2026年度の活動目標

2025年度は、2学期から九州大学病院や福岡市立こども病院などへの訪問活動を再開することができました。巷では「コロナはすでに過去のこと」でしたが、重い病気の子どもが入院している病院では6年近く厳しい制限が続いていたのです。その間、子ども達とはずっとオンラインで会ってききましたが、久しぶりに目の前で演奏を聴いてもらい、一緒に笑い、感動を伝えることができました。その他、久留米市ののぞえの丘病院とのぞえ総合心療病院、熊本市の向陽台病院（以上は児童思春期精神科）、南福岡特別支援学校、今津特別支援学校の5か所を訪問しました。児童思春期精神科には児童虐待など複雑な社会が原因で心を病んでしまった子どもがたくさん入院しています。また、特別支援学校には知的障がいと心身障がいのある子どもが通学しています。近年どちらもとても増加していますが、私たちの届ける音楽で少しでも心が豊かになってくれれば嬉しいと思っています。これらの訪問活動は、日本郵便年賀寄付金助成金や、グリーンコープ生協ふくおかの助成金、賛助会費等を活用して行いました。

全国に向けたオンラインライブ配信は、6月に「チェロとコントラバスの授業」、12月にクリスマスコンサートを行いました。また、6月には元気アートプロジェクトの協力で九大病院とこども病院に「花火アートの授業」を配信し、その作品はYouTubeの「おんぱるチャンネル」で「花火大会2025」として公開していますので是非ご覧ください。また、12月に行ったクリスマスコンサートは3年目でしたが、参加者が年々増加してきたので11日と18日の2回に分けて行いましたが、なんと19県37病院から232人の生徒が参加してくれました。画面越しに子ども達のとても嬉しそうな笑顔をたくさん見ることができて、岩手医科大学付属病院と長崎大学病院の生徒がオンライン画面越しに手を振って話しかけるなど、感動のシーンもたくさんありました。院内学級からは来年も是非参加したいという声をたくさんいただいています。インターネットを活用したこれらの活動は「タケダ・ウェルビーイング・プログラム」2022~2024の助成を受けて実現したもので、音楽やアートで全国の病気の子ども達に元気を届けており、OnPalの新しい活動の柱に成長しました。

2026年度は、九大病院やこども病院など7カ所に14回の訪問活動と、音楽授業1回、クリスマスコンサート2回の全国オンライン配信活動を計画しています。また、元気アートプロジェクトと一緒にアート授業の訪問活動やオンライン配信活動も予定しています。

この様に、従来の訪問活動に加えて全国向けのオンライン配信活動という新しい活動がプラスされたため、これまで以上に活動資金が必要になってきています。幸い今年度は、日本郵便年賀寄付金助成事業と独立行政法人福祉医療機構の社会福祉振興助成事業に採択されましたが、助成金はいつまでも続くとは限りません。助成金に頼らない運営が求められており、OnPalでは、様々な音楽イベントの受託事業、賛助会員や寄付の勧誘などに引き続き取り組むとともに、今年は初めてのクラウドファンディングにも挑戦したいと考えています。「音楽でひろがる笑顔と感動」を活動の理念として取り組んでいますので、引き続きみなさまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

クリスマスコンサートのオンラインライブ配信

今年で3回目になるクリスマスコンサートの全国配信を行いました。昨年が14県、29病院の200人ととても多かったのですが、今年は2回に分けて行いましたが、秋田県から沖縄県まで19県から37病院232人が参加してくれたので、2回に分けてよかったと思いました。

このコンサートでは、スタジオと全国の教室との一体感を演出するために、①クリスマスプレゼントの「ミニサンタのオブジェ」、②子ども達の頭上から降らせる「発泡スチロールペーパーの雪の結晶」、③願いごとを書いてもらい一緒に歌う「星型のオブジェ」を事前に郵送します。すべてOnPalメンバーと元気アートプロジェクトメンバーの協力による手づくりです。これらをスタジオの進行に合わせて教室の先生たちに一緒に演じてもらいます。サンタさんがカメラに向かって「みんなよい子にしてるか〜」とクリスマスプレゼントのミニサンタを差し出すと、先生が子ども達にミニサンタを手渡します。雪の結晶もスタジオと一緒に曲に合わせて降らせます。子ども達は思いがけないプレゼントやひらりと舞い落ちる雪の結晶に驚いて、すごく盛り上がりてくれました。距離は離れていますが、みんなとても近くに感じるように感じてくれたと思います。

友だちと会うこともなく辛い闘病生活をおくる子ども達にとっては、このクリスマスコンサートは大イベントになっており、数日前から楽しみにしている子どももいるそうです。

全国からたくさんのお礼の手紙をいただきましたが、一通だけ抜粋で紹介しましょう。

「みんながよく知っているクリスマスソングが聞こえてくるや教室や病室の中がパッと明るくなり心が弾んできました。歌声が心にしみわたるようで、心が優しさに包まれ、皆、幸せな時間をすごすことができました。みんなへの声かけも嬉しかったです。雪が舞うのを「雪だ。雪だ。」と大はしゃぎ、星をかざすと名前も読んでいただけだったので大喜びでした。ずっと集中して画面から目を離さず拍手をしていました。願いごとの星に「医学博士になって、ノーベル賞をとる。」と書いていました。コンサートの終わりに時間をとって全国から参加している子ども達を画面に映したのはとても良かったです。全国にこんなに同じように頑張っているお友だちがいることで大いに励まされました。(大分大学医学部附属病院院内学級)



フルートの音楽授業を訪問活動で実施しました

2月24日（火）九州大学病院、3月3日（火）福岡市立こども病院の院内学級を訪問して、フルートの音楽授業を行いました。講師はOnPa1メンバーでフルートの高木華子さんとピアノの中尾紗知さん、外部からフルートの神谷絃子さんに来ていただきました。

テーマは「フルートとその仲間たち」。ピッコロ、フルート、アルトフルートのほか、オカリナ、尺八、パンフルート、ホイッスルなど笛の仲間をたくさん紹介しました。

プログラムは次のとおりです。

1. オープニング演奏 ♪ヴィヴァルディ：フルート協奏曲「かわらひわ」

2. フルートクイズ

（第1問）フルートの仲間が一番小さなこの楽器の名前は何と云うでしょう

（第2問）フルートの仲間ですフルートよりも少し大きなこの楽器の名前は何と云うでしょう

※実際にピッコロとアルトフルートの音を聴いてみましょう

♪ピッコロ E. ダマレ「白ツグミ」 ♪アルトフルート サンサーンス「白鳥」

3. フルートの音はどうして出るのか勉強しよう

4. アクリルフルートを吹いて音を出してみよう

5. フルートの名曲を聴いてみよう ♪ビゼー：アルルの女第2組曲より「メヌエット」

6. 色々な笛の仲間たち オカリナの演奏を聴いてみよう ♪「コンドルは飛んでゆく」

7. みんなが知っている曲を聴いてみよう ♪アラジンより「フレンド・ライク・ミー」

8. みんなと一緒に ♪さんぽ

九大病院では、院内学級だけでなく病室や自宅療養の子ども達もオンラインで参加してくれました。生の音を聴いて、どうやって音が鳴っているのかという説明も真剣に聞き、私が作った手づくりフルートは少し難しかったけど、なんとか音が出せたのでとても嬉しそうにしていました。最後は、手づくりのペットボトルマラカスを振って、とてもにぎやかな授業になりました。オンライン参加の子も「楽しかったー！毎日来て」と、なかなか退出しないのが印象的でした。。生の音楽を肌で感じることの楽しさ、大切さを届けることができましたと思います。

（備考）2025年度日本郵便年賀寄付金配分事業



2025年度下期 その他のボランティア活動

10月 9日	南福岡特別支援学校	音楽授業	「マリンバってどんな楽器」
10月 16日	今津特別支援学校	音楽授業	「歌とヴァイオリンとピアノ」
11月 20日	向陽台病院	オータムコンサート	
12月 19日	福岡市立こども病院	クリスマスコンサート	
12月 22日	九州大学病院	クリスマスコンサート	
1月 23日	のぞえの丘病院	ニューイヤーコンサート	

OnPalの現状

【会 員】

正 会 員：22名（内音楽家18名）

賛助会員：団体17社（41口）、個人8名（23口）

協力会員：1名

会員の音楽家

フルート／高木華子、白木彩子 オーボエ／桐谷美貴子

ヴァイオリン／有働智子、山下佳恵 チェロ／井上 忍 マリンバ／竹下 恵

ピアノ／吉富淳子、安浪由紀子、扇谷三菜子、道家由志愛、有川夏乃子、田中智香、
高山恵莉、中尾紗知

ソプラノ／林 麻耶、曲尾理紗 メソソプラノ／福田綾子（協力会員）ピアノ／真隅政大

【会計報告】

2025 年度決算	
【収入】	
会費	537,500
寄付金	79,937
助成金	996,116
事業収益	239,000
利息	1,239
雑収益	0
合計	1,853,792
【支出】	
事業費	1,981,895
管理費	599,224
合計	2,581,119
増減額	▲727,327
前期繰越金	1,071,756
次期繰越金	344,429

2026 年度予算	
【収入】	
会費	540,500
寄付金	550,000
助成金	1,477,000
事業収益	210,000
利息	500
雑収益	0
合計	2,778,000
【支出】	
事業費	1,920,500
管理費	370,424
合計	2,290,924
増減額	487,076
前期繰越金	344,429
次期繰越金	831,505

※寄付金にはクラウドファンディング50万円を含む

OnPalからのお願い

OnPalの活動を支援していただく方を募集しています。支援の方法は、寄付の他、賛助会員、コンサートや派遣演奏の依頼など様々です。「福岡から全国の病気の子どもたちに笑顔と感動を届ける活動」にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは、OnPalのホームページ <http://onpal.org/> をご覧ください。

賛助会員のみなさま

